

ぐんまのスポーツ

題字 渡辺幸男会長

令和2年12月1日 第109号

発行(公財)群馬県スポーツ協会 〒371-0047 前橋市関根町800 ALSOKぐんま総合スポーツセンター内
TEL. 027-234-5555 FAX. 027-234-5926 E-mail g-spokyou@gunma-sports.or.jp
ホームページ <http://www.gunma-sports.or.jp/>

ぐんまスーパーキッズプロジェクト2020選考会



本事業は、本県の競技力水準をより一層向上させるため、ジュニア選手を早期に発掘・育成することを目的として、平成23年度からスタートして今年度で10年目の実施となった。

新型コロナウイルス感染症の影響により、5月24日(日)に予定していた選考会は延期となり、6月27日(土)に開催した運営委員会により協議し、11月14日(土)・

15日(日)の2日間に分けて選考会を開催した。

選考会には、県内の小学校4年生121名がエントリーし、6種目の体力測定と面接を行い、選考会議において審議した結果、79名を新スーパーキッズとして認定した。

今年度開催を予定していた第75回国民体育大会(鹿児島国体)が3年後の2023年に延期された

ことに伴い、本県での国民スポーツ大会の開催は2029年に1年順延となったため、今回認定されたスーパーキッズの選手は大学1年生の年代となるので、地元国体での活躍を期待したい。

ぐんまスーパーキッズプロジェクト2021選考会は、例年より開催を早め、令和3年3月7日(日)に開催する予定である。

東京オリンピック競技大会代表候補内定の**本県選手**



「JCF/日本自転車競技連盟」



自転車マウンテンバイク
女子クロスカンントリー競技

今井 美穂 選手

CO2 bicycle、前橋市立新田小学校教諭

主な成績

2020 アジアマウンテンバイク選手権大会 5 位
2018 年・2019 年・2020 年
全日本自転車競技選手権大会マウンテンバイク 優勝（3連覇）

東京オリンピック競技大会自転車マウンテンバイク女子クロスカンントリー競技代表候補として内定している、今井美穂選手(CO2 bicycle、前橋市立新田小学校教諭)にお話を聞きました。

Q オリンピック内定したときの気持ちを教えてください。

A 東京オリンピックは延期となりましたが、代表が内定して正直ホっとしています。

Q マウンテンバイクのクロスカンントリーの魅力を教えてください。

A 起伏のある山道を何十人で一齐に走るの駆け引きが面白いところです。
また、屋外での競技なので、天候によって走路が変化するので、レース展開や戦略も大きく変わってくところも魅力の一つです。

Q 小学校4年の時は、どんな運動をしていましたか？

A 小学校4年時は水泳をやっていました。ゲームより体を動かす方が好きで、小さい頃は毎日、外で日が暮れるまで姉妹で遊んでいました。
中学校では陸上三種競技をやるなどいろいろなスポーツを体験してきました。

Q 競技をやめたいときはありましたか？どんな方法で立ち直りましたか？

A 挫折しそうになった事もありましたが、「こうなりたい」、「オ

リンピックに出場するんだ」という目標があったので頑張る事ができ、続けることができました。そして続けてきたから今があると思います。

Q 世界で活躍を目指すジュニアにメッセージをお願いします。

A いろいろなスポーツにチャレンジして、自分に合ったスポーツを「楽しみながら」、「目標をもって」続けてほしいと思います。

今井選手が出場する東京オリンピックの競技日時・会場は、2021年7月27日(火)午後3時から、伊豆MTBコース(静岡県伊豆市大野)で行われる予定です。

今井選手、頑張ってください！皆さん、応援しましょう！

群馬県開催予定の第83回国民スポーツ大会を 1年順延

2028年に群馬県で開催予定の第83回国民スポーツ大会(国民体育大会から名称変更予定)は、平成29年5月に文部科学省及び日本スポーツ協会に群馬県の開催要望書を提出し、同年7月に日本スポーツ協会において開催申請書提出順序了解県(内々定)として承認

されていたが、今年度の第75回国民体育大会(鹿児島国体)が新型コロナウイルスの影響により延期となり、3年後の令和5年に大会回数を数えない特別大会としての開催が決定されたことに伴い、本県での国民スポーツ大会の開催が1年順延され、2029年(令和11年)

に第83回国民スポーツ大会として開催されることになった。

1年の順延により少年種別の主力年齢層に変更が生じるが、県民一人一人の理解のもと「オールぐんま」で大会成功に向けて準備を進めていきたい。

今後の国民体育大会・国民スポーツ大会開催予定県

令和3年(76回)	三重県	令和8年(80回)	青森県
令和4年(77回)	栃木県	令和9年(81回)	宮崎県
令和5年(特別大会)	鹿児島県	令和10年(82回)	長野県
令和6年(78回)	佐賀県	令和11年(83回)	群馬県
令和7年(79回)	滋賀県	令和12年(84回)	島根県

※78回佐賀国体から国民スポーツ大会に名称変更予定

加盟競技団体事務局研修会

例年、国民体育大会本大会終了後、競技力検討会議を実施しているが、第75回国民体育大会(鹿児島国体)の開催延期に伴い、第83回国民スポーツ大会に向けた群馬県全体の底上げを図るため、競技団体の強化事業や会計等の事務局機能の向上を目的に、加盟競技団体事務局研修会を11月7日(土)に

ALSOKぐんま武道館で開催した。全体講義では、県トライアスロン協会の市川硬一氏と県バドミントン協会の岩崎真美氏が競技団体における競技力向上対策について事例発表を行い、その後の分科会では強化担当と会計担当に分かれて協議し、全体会で分科会の成果などを発表した。

また、最後に(公財)日本スポーツ仲裁機構派遣メンターの石原遥平弁護士を招き、「スポーツ団体におけるガバナンス体制及びコンプライアンス体制について」ご講義いただいた。



アスリートぐんま プロジェクト事業

本事業は本県ゆかりの選手が一人でも多く日本代表選手として、オリンピック・パラリンピックや国際大会で活躍してもらうため、現行の日本代表選手やオリンピック・パラリンピックへの出場が期待される若い選手たちに対して支援を行うことを目的とし、今年度で6回目の実施となった。

アスリートサポート事業

選手	
競技名	氏名
スキー	小林朔太郎
スキー	石島 瑤子
陸上競技	諸田 実咲
陸上競技	古澤 一生
水泳 (OWS)	貴田 裕美
水泳 (水球)	志賀 光明
ウエイトリフティング	原 沙織
ハンドボール	安田つぐみ
ハンドボール	山村 乃亜
ソフトボール	藤田 倭
ソフトボール	山本 優
空手道	清水 那月
空手道	菊地凌之輔
トライアスロン	佐藤謙太郎
トライアスロン	中嶋千紗都
パラ・水泳	由井真緒里
パラ・陸上	福島 壮気

現役日本代表選手や日本代表候補選手の高校生・大学生・社会人に対してトレーニングに係る経費や合宿・遠征費等の補助を行うアスリートサポート事業と、群馬県を代表する中学生選手とその指導者に対して強化指定をし、競技力向上の意識を高めるドリームロード事業の2つの事業内容で実施し

ドリームロード事業

選手	
競技名	氏名
スケート	市場 棕也
スキー	吉田 梓乃
陸上競技	原口顕次朗
水泳 (競泳)	角 彩綾
ボクシング	岡部 月香
体操	福島ありす
新体操	北 夏
バスケットボール	川島 悠翔
ハンドボール	小幡みなみ
卓球	井上 梨花
柔道	トレス カミラ
ソフトボール	英 杏輔
バドミントン	渡邊 悠斗

ている。

アスリートサポート事業認定選手17名、ドリームロード事業認定選手13名、ドリームロード事業認定指導者8名、計38名を認定した。

なお、認定式は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

指導者	
競技名	氏名
陸上競技	根岸佑太朗
ボクシング	澤野 聡
体操	栞原 弘樹
バスケットボール	堀田 亨
ハンドボール	齋藤 央貴
卓球	星野 直樹
柔道	佐藤 伯幸
バドミントン	高田 晃



オリンピック・パラリンピック \\ 選手支援事業 //

本県出身のトップアスリートが、オリンピック・パラリンピック競技大会や世界選手権等で活躍できるよう、県内協力企業からの寄付金により、選手強化活動の支援を行う。

令和2年度は、2名の現役トップアスリートをスポーツ推進スタッフとして支援した。

氏名	競技名
倉林 巧和	自転車
宮澤 拓哉	ボウリング

指導者派遣事業

ジュニア選手等の活動場所である運動部やクラブへ、将来指導者としての活躍を希望する現役選手(トップアスリート)を派遣し、ジュニア選手の育成を図ることを目的として、令和2年度4名の指導者を派遣した。

競技団体名	氏名	活動場所	指導種目
県スケート連盟	阿部 友香	孺恋高校	スケート
県スキー連盟	飯塚 剛	片品村	スキー
群馬陸上競技協会	高橋 輝	前橋育英高校他	陸上(投擲)
県サッカー協会	宮崎 明浩	関南サッカーパーク	サッカー

マネジメントコーチ推進事業

群馬県スポーツ推進計画に基づき、国民体育大会正式競技41競技団体にマネジメントコーチを適正に設置し、全国・世界レベルの競技者の育成及び、各競技団体の強化組織体制を整備し、競技力向上対策を企画・推進することにより競技力の向上を図ることを目的として、41名のマネジメントコーチを委嘱した。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、委嘱式は中止とした。

競技団体名	氏 名	競技団体名	氏 名	競技団体名	氏 名
県スケート連盟	本間 章	県セーリング連盟	江原 千尋	県ライフル射撃協会	青木 義彦
県アイスホッケー連盟	高橋 巧	県ウエイトリフティング協会	原 徹	県剣道連盟	渡邊 達郎
県スキー連盟	本多 一男	県ハンドボール協会	小林喜代子	県ラグビーフットボール協会	高野 基
(一財)群馬陸上競技協会	安達 友信	県自転車競技連盟	狩野 良太	県山岳連盟	赤松 久宇
県水泳連盟	小池 和也	県ソフトテニス連盟	内田 康彦	県カヌー協会	大澤 光則
(公社)県サッカー協会	中村 楽	県卓球協会	山田 斉	県アーチェリー協会	新木 育雄
県テニス協会	福井保次郎	県野球連盟	今井 浩光	県空手道連盟	安斉 義宏
県ボート協会	白木 康夫	県相撲連盟	城代 治男	県銃剣道連盟	阿久澤弘樹
県ホッケー協会	綿貫 映雄	県馬術連盟	石井 計人	県クレイ射撃協会	青木 豊
県ボクシング連盟	沼田 純一	県フェンシング協会	砂山雄一郎	県なぎなた連盟	三越 孝子
県バレーボール協会	鈴木 信弘	県柔道連盟	小山 勝由	県ボウリング連盟	園部 恵理
県体操協会	後藤 信彦	県ソフトボール協会	塚越 徹	県ゴルフ連盟	田畑 俊彦
(一財)県バスケットボール協会	篠原 保夫	県バドミントン協会	光山 忠宏	県トライアスロン協会	市川 硬一
県レスリング協会	茂木 房士	県弓道連盟	小林 稔		

スポーツ体験事業 チャレンジスポーツ教室

本事業は県内の小学生を対象にスポーツをする機会を提供し、体を動かすことの爽快感、楽しさを体験するとともに、本県スポーツ人口の底辺拡大を図ることを目的としている。

今年度は実施希望のあった18団体で開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により、13団体で実施の予定である。



▲県セーリング連盟



▲渋川市スポーツ協会

実施団体一覧

加盟団体名	開催日	会場
県アイスホッケー連盟	12月6日・20日、1月10日・24日、2月14日・28日	ALSOKぐんまアイスアリーナ
県水泳連盟(オープンウォーター)	11月1日・29日	関水電業敷島プール
県ホッケー協会	10月17日、11月21日	みなかみ町月夜野緑地施設内運動広場
県バレーボール協会	中止	
県セーリング連盟	7月12日、9月6日	渡良瀬遊水地
県ウエイトリフティング協会	9月7日・14日	前橋育英高等学校ウエイトリフティング場
県自転車競技連盟	7月18日、9月26日、11月17日	岩神緑地前橋市オフロードサイクルコース
県ライフル射撃協会	中止	
県剣道連盟	未定	未定
県山岳連盟	中止	
県カヌー協会	中止	
県銃剣道連盟	12月6日、1月17日	しんとうスポーツアリーナ
県なぎなた連盟	中止	
県ボウリング連盟	10月17日、12月19日	ドリームスタジアム太田、藤岡ボウル
高崎市スポーツ協会	12月5日、1月17日(新体操)	県立高崎東高等学校
桐生市体育協会	3月中旬(幼児スポーツ体験教室)	桐生市運動公園内体育施設 他
渋川市スポーツ協会	11月3日(スピードスケート)	県総合スポーツセンター伊香保リンク
藤岡市スポーツ協会	7月11日、10月31日(陸上)	藤岡総合運動公園陸上競技場

スポーツ医科学活用事業 アスレティックトレーナーサポート事業

本事業はスポーツ医科学活用事業の一環として、国体選抜チームにアスレティックトレーナー（以下AT）を派遣し、定期的なサポートをすることで選手のコンディションを高め、パフォーマンス向上につなげることを目的とする。現在スポーツ障害のリスクが高いと考える新体操、バドミントンの2競技にATを派遣し、新体操には群馬大学大学院医学部保健学科の坂本雅昭氏が帯同して6年目、バドミントンは上牧温泉病院の岩崎和樹氏が帯同して2年目となる。今後、より多くの競技にATを派遣できるように考えていきたい。



新体操

2015年より、スポーツ協会のATサポート事業を受けさせていただいた。事業の一環として、坂本トレーナーには、大会帯同はもちろんのこと、毎日の練習、合宿や遠征引率に至るまで、サポートしていただいた。それまでは、選手への技術指導から体調管理等含め、全てのことを監督のみが行っていたが、坂本トレーナーには、フィジカル面はもちろんのこと、メンタル面を含め、一人一人の選手と向き合い、ご尽力いただいた。そのおかげで、選手たちは大きな大会に進めば進むほど、自信を持って臨むことができ、チームの成長を感じることができた。

また、栄養指導では、新体操競技の苦しい局面の一つである体重管理にも活かすことができ、選手だけでなく、選手を支える保護者にとっても大変ありがたい機会であった。ATサポート事業を受ける機会をいただき、感謝申し上げますとともに、今後も成長続けられるよう精進していきたい。

（県体操協会強化担当 松井有那）



バドミントン

国体をはじめ各種大会の他、強化練習会や県外遠征にも帯同し、選手のコンディション管理を行って頂くことで、選手の怪我の予防だけでなく、監督の負担も軽減され強化活動に集中することが出来た。また、新型コロナウイルスの影響で強化練習が自粛になった際も、競技再開へのガイドラインを作成、強化選手が各自でトレーニングを行えるようサポートを続けて頂いたことで、選手のメンタル面の安定にも繋がったと思う。

競技力の向上に伴い身体への負担も増えるため、選手が安心して競技に取り組める環境作りや更なる強化活動を行う上で、専門家のサポートは非常に重要だと考える。

（県バドミントン協会選手指導本部長 岩崎眞美）

スポーツ少年団 県大会



新型コロナウイルスの影響により、8月までの県大会についてはすべて中止していたが、徐々に状況が改善されたことから、9月21日・22日ソフトテニス、10月3日・4日低学年軟式野球、10月18日・25日、11月1日・3日バレーボール、11月3日・7日・8日ソフトボールを実施した。

例年がない新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた大会開催となりましたが、子どもたちは久しぶりの大会ということで、笑顔で楽しくプレーをしていた。



ソフトテニス



低学年野球



バレーボール



ソフトボール

※各大会結果については、群馬県スポーツ協会ホームページ(<http://www.gunma-sports.or.jp/>)に掲載。

ALSOKぐんま アーチェリー場完成



仮設アーチェリー場が平成12年に建設されてから20年の時を経て、今年令和2年3月に本アーチェリー場が完成。

新型コロナウイルスの影響で開館が遅れたが、県アーチェリー協会の協力で、徐々に一般者の利用も増えてきている。

完 成 年 月	令和2年3月
延 床 面 積	631㎡
射 場	16的 48人立
屋内練習場	3的 9人立
付 属 施 設	多目的室、男女更衣室、観覧スペース、倉庫
付 属 設 備	放送設備、ナイター照明



IKAHORINK

群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク

本年度の伊香保リンクは、新型コロナウイルスの影響により、予定していた各種イベントの中止が相次いだが、利用人数制限、感染防止対策を行った上で、9月1日より屋内第1リンク、10月1日より屋内第2リンク、11月10日より屋外リンクをオープンした。

新型コロナウイルスの影響により、予約のキャンセルや利用人数の制限もあったが、9月の利用者数は2,800人と多くの方々にご利用いただいた。

今後も県の「社会経済活動再開に向けたガイドライン」の警戒度を考慮しながらの開館となるが、感染防止対策を行い、引き続き利用者の皆様が安心・安全に利用できるよう施設の管理運営に努めたい。



▲伊香保リンク



▲星空観察会

「伊香保リンク星空観察会」

日時:令和2年10月24日(土) 19時30分から20時30分まで

伊香保リンクは、標高940mにあり周囲を山に囲まれているため、市街地の明かりに影響されることのない、きれいな星空を観察できる隠れたスポットである。そこで、伊香保リンクの新たな魅力を発信しようと渋川市観光課と協力して「伊香保リンク星空観察会」を開催し、肌寒さを感じる夜ではあったが、94名の参加があった。

雨天や曇天により9月・10月の開催は計4回中止となっていたが、最終日の10月24日は天気恵まれ、星空ガイドによる星空の解説と天体望遠鏡による星空観察を行った。

賛助会員

【法人・団体】

群馬県柔道連盟
群馬県体操協会
公益社団法人群馬県サッカー協会
群馬県バレーボール協会
群馬県水泳連盟
群馬県剣道連盟
一般財団法人群馬陸上競技協会
フォーユーブレイン株式会社
株式会社サンワ
群馬県アイスホッケー連盟
群馬県スキー連盟

若宮内科
群馬県弓道連盟
群馬県山岳連盟
株式会社両毛資源開発
群馬県武術太極拳連盟
群馬県スポーツチャンバラ協会
群馬県テニス協会
技研コンサル株式会社
群馬県ゴルフ連盟
一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会
医療法人社団善衆会善衆会病院

医療法人仁和会野口病院
医療法人山崎外科医院
医療法人五紘会東前橋整形外科病院
医療法人明寿会石北医院
東朋産業株式会社
株式会社清水
特定非営利活動法人群大クラブ
鶴川興業株式会社
サンデンホールディングス株式会社
信越化学工業株式会社
株式会社吉田鉄工所

【個人】

富沢 喜詔 河崎 和代 春川 昭二 高野 貞男 天田清之助 眞下 清 小野里順子 吉野 一則
矢澤 敏彦 福田 篤子 稲葉 龍三 吉野 勉 野本 彰一 水沢 淳 新木 敬司 佐藤 栄一
高田 勉 宇津木妙子 剣持 昇一 栗原 房子 渡邊 秀臣 柳川 益美 木村 雅治
松本 博崇 小林 馨 青木 孝 栗原 主一 小林 克史 小池 務 白倉 賢二

(令和2年11月25日現在)

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険®

対象となる事故

団体・グループ活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

令和2年4月1日午前0時から
令和3年3月31日午後12時まで

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。
詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

例	傷害保険
A1、C、A2区分の場合	死亡保険金：2,000万円 後遺障害保険金：3,000万円(最高額) 入院保険金：4,000円/1日 通院保険金：1,500円/1日(30日限度)
※事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院が対象となります。 ※上記に加え、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険も付帯されています。	

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金(1人当たり)
子ども (中学生以下) ※特別支援学校高等部の生徒を含む	スポーツ活動	A1	800円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動		
	上記団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ※右記年齢の判断は、「令和2年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。 ※A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円
		B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎 ※スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
全年齢			

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

公益財団法人 スポーツ安全協会 群馬県支部

〒371-0047 前橋市関根町800
ALSOKぐんま総合スポーツセンター本館内

TEL 027-237-0832 電話受付時間 午前9時～午後5時(日、月、祝日〈月曜日が祝日の場合は翌日も〉除く。)



保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。
※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険

検索

この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346(平日9:00～17:00)

〈共同引受保険会社(令和2年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜
大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保
2019年12月作成 19-TC05719

InBody(インボディ) 測定を してみませんか!

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度の健康体力測定は中止となりましたが、約2分の測定で身長・体重だけでなく筋肉量のバランス、基礎代謝など多くの項目が測定できる

InBody測定を500円で実施しています。
詳しくは、群馬県スポーツ協会競技スポーツ課までお問い合わせください。
また、ホームページにチラシ・開設日を掲載しています。

TEL 027-234-5555 ホームページ <http://www.gunma-sports.or.jp/>